

武豊町第6次行革プラン

令和2年度アクションプラン

武豊町

1. 満足度の高い住民サービスの提供

1. 住民の参画と協働の推進

進捗状況 A：目標を上回る、B：目標どおり、C：目標にやや遅れる、D：目標に遅れる

番号	取組項目	事業所 管課	実施項目	令和元年度 取組み、到達目標（数値目標）		スケジュール				令和2年度 取組み、到達目標（数値目標）	
				平成28	平成29	平成30	令和元		令和2		
1 1 1	情報共有の推進	秘書広報課	① 広報紙等情報提供の見直し	<ul style="list-style-type: none"> 広報たけとよの発行回数及び配布方法について、検討する。 より住民が手にとりやすいように、全号をカラーにする。 町の情報を伝わりやすい広報にするため、紙面の構成等を見直す。 ソーシャルメディアを活用し、町の魅力を発信する。 				調査研究・実施			<ul style="list-style-type: none"> 広報たけとよの発行回数について、引き続き検討する。 引き続き、町の情報が分かりやすいかつ見やすい広報の紙面の構成を考える。 引き続き、ソーシャルメディアを活用し、町の魅力を発信する。
			<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度より、全号の表紙・裏表紙をカラー化および中の特集ページの一部もカラー化した。 令和2年1月号から新コーナー「Pick Up News」を導入した。 6月1日より町公式ツイッターを開設。イベントの予告・報告・実況をツイートし、町の魅力を発信した。 	進捗状況	B	効果額	-				
1 1 1	町ホームページの見直し	秘書広報課	② 町ホームページの見直し	<ul style="list-style-type: none"> ホームページ上の各項目ごとの記事をより閲覧しやすいよう掲載方法を検討する。 広報にてお知らせした情報を、ホームページにも同時に掲載するよう努める。 記事の内容によって町SNSと発信を使い分け、より住民に情報が届きやすくなるよう努める。 				調査研究・実施			<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、イベントや教室など、広報に掲載した記事を町ホームページにも掲載するよう呼びかける。 引き続き、ホームページ上の各項目毎の記事をより閲覧しやすいよう掲載方法を検討する。
			<ul style="list-style-type: none"> 65周年の記念事業のページにすぐアクセスできるようにトップページを変更した。 広報に掲載した情報をホームページにも掲載するように呼び掛けた。 町ホームページで掲載が難しい場合、町SNSで掲載した。 	進捗状況	B	効果額	-				
1 1 2	住民意見の町政への反映	秘書広報課	① 政策形成への住民参加の促進	<ul style="list-style-type: none"> パブリックコメントを実施し、町政に反映できるよう住民から広く意見を募集する。 広聴事業について、「町長への提案」及び「町長への意見」等の利用促進を図り、広く住民から意見を集める。 				実施			<ul style="list-style-type: none"> パブリックコメントを実施し、町政に反映できるよう、住民から広く意見を募集する。 広聴事業について、「町長への提案」及び「町長への意見」等の利用促進を図り、広く住民から意見を集める。
<ul style="list-style-type: none"> 5件のパブリックコメントを実施し、広く住民から意見を募集した。 広聴事業については、提案及び意見の内容の一部を広報・HPにて公表し、利用促進を図った。 	進捗状況	B	効果額	-							
1 1 3	住民との協働の推進	企画政策課	① 多様な主体との協働の推進	<ul style="list-style-type: none"> 提案型協働事業交付金制度や採択事業に関する情報発信を行い、必要に応じ、制度の見直しについての話し合いの場を設ける。 令和2年度採択件数 4件 これまで実施してきた連続講座をリニューアルし、「(仮称)協働まちづくりマスター養成講座」として住民・町職員を対象とした講座を開催し、本町の協働のまちづくりを進めるうえでのスキルとマインドを持ったリーダーの養成を目指す。 令和元年度 参加者数 20名 				実施			<ul style="list-style-type: none"> 提案型協働事業交付金制度や採択事業に関する情報発信を行い、必要に応じ、制度の見直しについての話し合いの場を設ける。 令和3年度採択件数5件 今年度実施した、連続講座「まちづくりマスター養成講座」の第2回を住民・町職員を対象として開催し、武豊町の協働のまちづくりを進めるうえでの「スキル」と「マインド」を持ったリーダーの養成を目指す。 令和2年度 参加者数 20名
<ul style="list-style-type: none"> 実施した協働事業に対し、事業自体や団体と協働担当部署の協働体制についてふりかえりを行い、よりよい事業実施や協働体制の確立につなげた。 連続講座「まちづくりマスター養成講座」を開催し、武豊町の協働のまちづくりを進めるうえでの「スキル」と「マインド」を持ったリーダーの養成を目指す機会とした。 令和元年度連続講座参加者数 23名 	進捗状況	B	効果額	-							

2. 住民サービスの向上

進捗状況 A:目標を上回る、B:目標どおり、C:目標にやや遅れる、D:目標に遅れる

番号	取組項目	事業所 管課	実施項目	令和元年度 取組み、到達目標（数値目標）		スケジュール				令和2年度 取組み、到達目標（数値目標）	
				平成28	平成29	平成30	令和元		令和2		
1 2 1	事務手続きの簡素化・迅速化	住税企画課 窓政課 口策課 保課 上医課 下水課 道福課 収納課	① 各種手続きの簡素化	・ マイナンバーカードの利用による手続きの簡素化に向けて研究（コンビニ証明等）。 ・ マイナンバーを使用した他自治体等との情報連携を実施し、添付書類の削減を図る。				調査・実施			・ マイナンバーカードの利用による手続きの簡素化に向けて研究（コンビニ証明等）。 ・ マイナンバーを使用した他自治体等との情報連携を実施し、添付書類の削減を図る。
							3/1現在交付率10.5% 国の動向及び近隣自治体の取り組み状況や効果を参考に継続研究。 ・ 他機関との情報連携により、添付書類の省略を行っている。 H31.3~R2.2までの情報照会884件、報提供10,565件				
							進捗状況	B	効果額	-	
1 2 2	窓口サービスの向上	秘書広報課	① 職員の接客向上	・ 引き続き、町主催の採用前研修及び知多5町職員研修協議会主催の新規採用職員前期研修において接遇を学び、接遇能力の向上を図る。 ・ 窓口を担当する部署が定期的に情報交換を行い、窓口のサービス向上を図る。				継続実施			・ 引き続き、知多5町職員研修協議会主催の新規採用職員前期研修において接遇を学び、接遇能力の向上を図る。 ・ 窓口を担当する部署が定期的に情報交換を行い、窓口のサービス向上を図る。
								町主催の新規採用職員採用前研修において接遇を含むビジネスマナー研修を行った。 ・ 知多5町職員研修協議会主催の新規採用職員前期研修において接遇研修を実施し、接遇能力の向上を図った。 ・ 窓口サービス向上のため定期的に窓口調整会議を実施した。			
							進捗状況	B	効果額	-	
1 2 3	電子自治体の推進	取企画課 政策課 （電算）、 税務課	① ICT活用による情報サービスの充実	・ 番号法において整備されたマイナポータルに連携するサービスの拡充に伴う対応及び住民サービスの調査・研究。 ・ 電子申請・届出システムの普及と拡張を図る。				調査			・ 番号法において整備されたマイナポータルに連携するサービスの拡充に伴う対応及び住民サービスの調査・研究。 ・ 電子申請・届出システムの普及と拡張を図る。
								ワンストップサービス実施に向け、既存電子申請の対応を実施 ・ 電子申請、電子申請手続きの利用実績 電子申請利用件数 53件 電子手続件数 43,969件			
							進捗状況	B	効果額	-	
1 2 4	地域公共交通事業の整備	防災交通課	① コミュニティバスの利用促進	・ 次期計画策定に向けた住民アンケートの実施。 ・ 利用者数対前年比約5%増。 ・ 課題解決に向けたルート及びダイヤの見直し。				継続・中間見直し			・ 令和2年4月から障害者手帳所持者と介助者の運賃無料化事業の実施。 ・ 次期計画策定に向けた住民ワークショップの開催。 ・ 利用者増に伴う遅延防止を目的とした車両更新。 ・ 利用者数対前年比5%増。
								事業見直し・継続			
								次期計画策定に向けた住民アンケートの実施。 ・ 住民団体等と連携した利用促進事業の実施による認知度の向上及び利用者の増加。 ・ 65歳以上の運転免許証自主返納者と70歳以上の高齢者を対象とした無料乗車券の交付事業開始。 ・ ダイヤの見直しに伴い南部青ルート停留所追加。 ・ 乗合タクシー事業の見直しに伴う接続タクシー事業の開始。 ・ 障害者手帳所持者の運賃無料化実施の検討。 ・ 利用者数対前年比約18.5%増。（4月～12月期）			
							進捗状況	A	効果額		

3. 公正で透明な町政の推進

進捗状況 A: 目標を上回る、B: 目標どおり、C: 目標にやや遅れる、D: 目標に遅れる

番号	取組項目	事業所 管課	実施項目	令和元年度 取組み、到達目標（数値目標）		スケジュール				令和2年度 取組み、到達目標（数値目標）	
				平成28	平成29	平成30	令和元		令和2		
1 3 1	運条情報 用例報、公 行開 政条手 続、条 個人 例人の 情 適報保 正な護	総務課	① 情報公開の推進	<ul style="list-style-type: none"> 情報公開の実施・個人情報の保護。引き続き、法令に基づき適正な運用に努める。 行政手続き条例の適正な運用。引き続き、法令に基づき適正な運用に努める。また、機会を捉えて審査基準等の加除や適正な運用の周知を行う。 個人情報取扱事務登録簿の適正管理。法改正等に合わせて個人情報取扱事務登録簿の定期的な加除を行う。 				継続			<ul style="list-style-type: none"> 情報公開の実施・個人情報の保護。引き続き、法令に基づき適正な運用に努める。 行政手続き条例の適正な運用。引き続き、法令に基づき適正な運用に努める。 審査基準等の加除や適正な運用の周知を行う。 個人情報取扱事務登録簿の適正管理。法改正等に合わせて個人情報取扱事務登録簿の定期的な加除を行う。
								<ul style="list-style-type: none"> 情報公開の実施・個人情報の保護。引き続き、法令に基づき適正な運用に努めた。 行政手続き条例の適正な運用。引き続き、法令に基づき適正な運用に努めた。 職員研修、審査基準等の確認を実施した。 個人情報取扱事務登録簿の適正管理。職員研修、登録簿の個票の確認を行った。 	進捗状況	B	

2. 持続可能な行政経営

1. 事務事業の見直し

進捗状況 A: 目標を上回る、B: 目標どおり、C: 目標にやや遅れる、D: 目標に遅れる

番号	取組項目	事業所 管課	実施項目	令和元年度 取組み、到達目標（数値目標）		スケジュール				令和2年度 取組み、到達目標（数値目標）	
				平成28	平成29	平成30	令和元		令和2		
2 1 1	入札・契約制度の見直し	総務課	① 入札制度全般の点検と見直し	<ul style="list-style-type: none"> 公平公正な入札執行及び契約を保つため、引き続き、入札制度全般の点検及び見直し等を実施する。 				実施			<ul style="list-style-type: none"> 公平公正な入札執行及び契約を保つため、引き続き、入札制度全般の点検及び見直し等を実施する。
			② 物品の電子入札の拡充	<ul style="list-style-type: none"> オープンカウンタでの入札を毎年5件程度を目標に実施し購入額の削減を目指す。 				<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度の落札率は、対前年度比プラス1.9%という結果となった。（86.3%→88.2%） 検討の結果、最低制限価格については、予定価格の範囲を改正（90%～70%→92%～75%）し、土木工事のみ引き上げを行った。併せて、低入札調査価格も同様の引き上げを行った。 	進捗状況	B	
2 1 2	外郭団体・関係団体の見直し	福祉課、産業課	① 外郭団体の経営の改革	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、補助金実績報告書等を精査し、効率的な事業実施と人材活用により経費節減を図るよう指導助言を行う。 商工会、観光協会については、事業を進める上での事務の効率化を図るよう、また自主財源の確保を進めるよう指導助言を行う。 				実施			<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、補助金等交付申請書、補助金実績報告書等を精査し、効果的かつ効率的な事業実施と人材活用により経費節減を図るよう指導助言を行う。 商工会、観光協会については、事業を進める上での事務の効率化を図るよう、また自主財源の確保を進めるよう指導助言を行う。
						<ul style="list-style-type: none"> 社会福祉協議会補助金について、経営の効率化や効果的な人材活用、事業実施について助言を行った。また各種団体補助金についても活動実績報告や決算報告等により内容精査を行った。 事業を進める上で、事務の効率化を図るよう、また自主財源の確保を進めるよう効率的な資金活用を指導助言した。事業拡大を図る中で適切な金額で行うよう指導した。 	進捗状況	B	効果額	96,990円	

2. 自立のかつ計画的な財政運営

進捗状況 A: 目標を上回る、B: 目標どおり、C: 目標にやや遅れる、D: 目標に遅れる

番号	取組項目	事業所 管課	実施項目	令和元年度 取組み、到達目標（数値目標）		スケジュール				令和2年度 取組み、到達目標（数値目標）	
				平成28	平成29	平成30	令和元		令和2		
2 2 1	健全 財政 の 維持	総 務 課	① 財政計画に基づく歳出の抑制	・ 大型事業の参考とするために、実施プログラム、当初査定をもとに、修正をしていく。				継続		・ 財政計画を基に、実施プログラムの事業内容を当初予算編成に反映させる。	
								進捗状況	B	効果額	-
			② 町債残高の縮減	・ 将来世代に財政負担を強いることのないような起債発行に努める。				実施		・ 令和2年度当初予算においては、地方債のもつ機能を十分に勘案し、事業と将来償還額とのバランスも図りつつ、起債発行額を決定した。	・ 将来世代に財政負担を強いることのないような起債発行に努める。
								進捗状況	B	効果額	-
			③ 財政調整基金の確保	・ 国庫及び県補助金の確保、並びに可能な限り起債を発行し、財政調整基金の確保に努める。				実施		・ 国庫及び県補助金の確保、並びに適債を発行することにより、財政調整基金の確保に努める。	
									・ 令和2年度当初予算において、起債発行の可能性があるものをすべて確認し、可能な限り起債の発行をし、歳入の確保をした。		
								進捗状況	B	効果額	-
			④ 統一的な基準による地方公会計の整備	・ 平成30年度決算について、新しい統一的な基準により財務書類を作成及び公表し、各市町との比較ができるようにする。	調査・修正			実施		・ 令和元年度決算について、新しい統一的な基準により財務書類を作成及び公表し、各市町との比較ができるようにする。	
									・ 平成30年度決算について、新しい統一的な基準により財務書類を作成及び公表し、各市町との比較ができるようにした。		
								進捗状況	B	効果額	-

番号	取組項目	事業所 管課	実施項目	令和元年度 取組み、到達目標（数値目標）		スケジュール		令和2年度 取組み、到達目標（数値目標）	
				平成28	平成29	平成30	令和元	令和2	
2	自主財源の確保	① 税、使用料等の取組強化	① 税、使用料等の取組強化 税、使用料等の取組強化	(子育て支援課) ・引き続き督促状・催告状の送付、電話・クラブを通しての支払いの催促を実施。その世帯に応じた分割納入や児童手当での充当などの支払い方法を提案して滞納整理を行っていく。 目標：滞納件数を15件、滞納額を300,000円以下 ・園を通じての支払い催促。その世帯に応じた分割納入や児童手当での充当などの支払い方法を提案して滞納整理を行っていく。 目標：収納率 98.9%以上 (収納課) ・新規滞納者を発生させない様、前年度同様に早期催告、面談を行う。 ・少額分納者には、完納目標を設定し、納付額の見直し相談を実施し、早期完納に向けて指導助言を行う。 ・滞納者の財産調等調査を実施し、納付資力の有る者は滞納処分を行うとともに、資力がなく徴収見込がない者には、法の規定に基づく措置を行う。 ・過年度滞納者の催告強化月間を設け、集中して納付催告を行う。 ・目標収納率 町税現年 99.0%以上 滞納繰越 21.0%以上 または、前年以上 国保税現年 93.0%以上 滞納繰越 25.0%以上 または、前年以上 ・愛知県知多地方税滞納整理機構に収納課職員1名を派遣し、本町の高額・徴収困難事案の滞納額の縮減を図るとともに、派遣職員の徴収知識、技術の向上を図り、自主財源の確保に努める。 ・目標収納率（機構） 平成29年～30年の本町平均値以上	平成28	平成29	平成30	令和元	令和2
2					(子育て支援課) ・督促状・催告状の送付、電話・クラブを通しての支払いの催促をした。その世帯に応じた分割納入や児童手当での充当などの支払い方法を提案して滞納整理を行っている。 ・園を通じて支払催告。その世帯に応じた分割納入や児童手当での充当などの支払い方法を提案して滞納整理を行っている。 平成31年度保育料等収納率 96.7%(1月末現在) (収納課) ・新規滞納者を発生させないように、前年度と同様に早期催告、面談を行った ・少額分納者には、完納目標を設定し、納付額の見直し相談を実施し、早期完納に向けて指導助言を行った。 ・滞納者の財産調査を実施し、納付資力のある者には、滞納処分を行い、資力がなく徴収見込がない者には、法の規定に基づく措置を実施した。 ・現年度（5月、7月、9月、11月、2月）過年度催告（7月、11月）に集中して納付催告を実施した。 ・収納率2月末現在 町税現年 84.75% 滞納繰越 35.22% 国保税現年 83.51% 滞納繰越 31.33% ・愛知県知多地方税滞納整理機構に収納課職員1名を派遣し、本町の高額・徴収困難事案の滞納額の縮減を図るとともに、派遣職員の徴収知識・技術の向上を図り、自主財源の確保に努めた。 ・機構2月末収納率 61.2%	進捗状況	B	効果額	-

番号	取組項目	事業所 管課	実施項目	令和元年度 取組み、到達目標（数値目標）		スケジュール				令和2年度 取組み、到達目標（数値目標）
				平成28	平成29	平成30	令和元		令和2	
2 2 2	自主財源の確保	総務課、企画政策課、土木課等	① 未利用財産の売却、貸付	(総務課) ・ 昨年に引き続き、売却できなかった土地2か所を公有財産売却システムを利用し売却する。 (土木課) ・ 土地開発基金所有地の売却や貸付を促進する。				実施		(総務課) ・ 引き続き、売却できなかった土地2か所を公有財産売却システムを利用し売却する。 (土木課) ・ 土地開発基金所有地の売却や貸付を促進する。
			② 広告収入等、税外収入の確保	・ 既存の広告媒体の広告事業のPRを引き続き行い、新たな広告主の発掘を目指す。 公共施設広告 8社 435,000円 公用車広告 3社 100,000円 ホームページバナー広告 4社 100,000円 バス広告 5社 480,000円 広報たけとよ広告 8社 945,000円 合計 2,060,000円 公用封筒 1社 60,000枚				実施		・ 既存の広告媒体の広告事業のPRを引き続き行い、新たな広告主の発掘を目指す。また、連続して申込がない広告掲載箇所の見直しを行っていく。公用封筒を除く、下記広告は令和2年度の広告収入の見込み額である。 公共施設 6社 285,000円 公用車広告 3社 100,000円 ホームページバナー広告 3社 150,000円 コミュニティバス広告 6社 440,000円 広報たけとよ広告 8社 870,000円 合計 1,845,000円 公用封筒 1社 60,000枚 ・ 令和3年度にネーミングライツを導入出来るように、検討を進めていく。
2 2 3	経常的経費の節減の徹底	総務課、施設所管課	① 冗費(ムダ)の徹底的な洗い出し	・ 実施プログラム及び中長期財政計画をもとに、一項目ごとに査定を行い、事業の重要度、優先度を判断し予算編成にあたる。				継続		・ 実施プログラム及び中長期財政計画をもとに、一項目ごとに査定を行い、事業の重要度、優先度を判断し、当初予算編成にあたる。
			② 公共施設等総合管理計画の推進	・ 各所管に個別計画の策定に関する情報を提供し、計画策定の推進を図るとともに、総合管理計画との調整に努め、整合性を図る。	調査・作成			実施		・ 各所管に個別計画の策定に関する情報を提供し、計画策定の推進を図るとともに、総合管理計画との調整に努め、整合性を図る。

番号	取組項目	事業所 管課	実施項目	令和元年度 取組み、到達目標（数値目標）		スケジュール				令和2年度 取組み、到達目標（数値目標）
				平成28	平成29	平成30	令和元		令和2	
2 2 4	受益と負担の適正化	総務課、 所管課	① 使用料・手数料の見直し	・ 令和2年度の料金改定に向けて、検討委員会を立ち上げ、基本指針に従い料金の再積算、条例等の改正、利用者への周知等を検討する。				検討 → 実施		・ 10月の料金改定に向けて、利用者への周知等を実施する。 （町民会館、中央公民館、老人憩の家）
								進捗状況	B	効果額
2 2 4	受益と負担の適正化	総務課、 所管課	② 減免制度の見直し	・ 令和2年度から周知・適用できるよう、引き続き全庁的な統一基準を検討する。				検討 → 実施		・ 引き続き減免のあり方について検討する。
								進捗状況	C	効果額
2 2 5	特別会計・公営企業会計の健全化 ① 特別会計の健全化	保険医療課、 福祉課	① 自立的財政運営に向けた取組	<ul style="list-style-type: none"> 第2期国保データヘルス計画に基づく保健事業、給付適正化事業等の推進に、引き続き努める。 特定健診の受診向上（目標受診率60%） ジェネリック医薬品利用促進（目標利用率70%：厚労省指定薬剤基準） 禁煙事業の実施 愛知県後期高齢者医療広域連合と連携し、適正な後期高齢者医療事業の推進に努める。 介護保険ケアプラン点検等の適正化事業により、引き続き適切な介護給付に努める。 また、介護予防・日常生活支援総合事業による介護予防・生活支援サービスや憩いのサロン・体操サロンなどの一般介護予防事業を推進する。 				実施		<ul style="list-style-type: none"> 第2期国保データヘルス計画に基づく保健事業、給付適正化事業等の推進に、引き続き努める。 特定健診受診率向上（計画目標値58.5%） ジェネリック医薬品利用促進（政府目標80%：厚労省指定薬剤基準） 高血圧予防教室の実施 愛知県後期高齢者医療広域連合と連携し、適正な後期高齢者医療事業の推進に努める。 介護保険ケアプラン点検等の適正化事業により、引き続き適切な介護給付に努める。 また、介護予防・日常生活支援総合事業による介護予防・生活支援サービスや憩いのサロン・体操サロンなどの一般介護予防事業を推進する。
								進捗状況	B	効果額
2 2 5	特別会計・公営企業会計の健全化	保険医療課	② 国民健康保険税の適正化	・ 財政状況や県の納付金、国の動向等を注視しながら、新制度における適正な保険税率の評価手法について調査研究を進める。				実施		<ul style="list-style-type: none"> 改定保険税について周知説明に努める。 財政状況や県の納付金、国の動向等を注視し、適正な保険税額や見直し体制について、引き続き調査研究を進める。
								進捗状況	B	効果額

番号	取組項目	事業所 管課	実施項目	令和元年度 取組み、到達目標（数値目標）		スケジュール				令和2年度 取組み、到達目標（数値目標）					
				平成28	平成29	平成30	令和元		令和2						
2 2 5	特別会計・公営企業会計の健全化	② 企業会計等の健全化	上下水道課	① 自立的運営・経営に向けた取組	<ul style="list-style-type: none"> 下水道供用開始区域内の未接続世帯への戸別訪問と啓発文書送付、産業まつりにて接続の推進活動・適正利用の啓発活動を実施し、接続率の向上を図る。 下水道事業に地方公営企業法を適用し、経営の健全化を図る。基本方針に基づき、平成31年度にて資産調査を完了する。又、引き続き関係各課との協議・調整等の移行業務の実施に加え、会計システムの構築準備を進める。（平成29～令和元年度） 農業集落排水の公共下水道への接続にむけ、引き続き各関係機関との協議・調整等を実施するとともに、管渠の接続工事を実施する。（平成30～令和元年度） 				実施		<ul style="list-style-type: none"> 下水道供用開始区域内の未接続世帯への戸別訪問と啓発文書送付、産業まつりにて接続の推進活動・適正利用の啓発活動を実施し、接続率の向上を図る。 下水道事業経営戦略策定を策定し、中長期的な使用料収入や企業債借入及び更新費用等の推計に基づき、収入と支出のバランスを図り、安定した事業経営を目指す。 				
												進捗状況	B	効果額	-
				② 債務の計画的な返済	<ul style="list-style-type: none"> 起債の発行額を抑制するとともに計画的な返済に努め、償還残高を減少させる 				実施		<ul style="list-style-type: none"> 起債の発行額を抑制するとともに計画的な返済に努め、償還残高を減少させる。 				
										進捗状況		B	効果額	428,036,794円	
2 2 6	広域事務処理の推進	① ごみ処理の広域化	環境課	① 広域化	<ul style="list-style-type: none"> 施設建設工事に係る設計の実施 施設建設工事にに向けた諸手続の実施（関係機関との協議等） 施設建設工事の施工の実施 	施設整備・管理運営業者選定		施設設計・建設工事等		施設設計・建設工事等		<ul style="list-style-type: none"> 施設建設工事にに向けた諸手続の実施（再生可能エネルギー発電設備認定申請書提出、関係機関との協議等） 施設建設工事の実施（R2年度出来形約25%） 			
															進捗状況
				② 常武クリーンセンターの跡地利用	<ul style="list-style-type: none"> 組合施設解体の全体像を把握するため、組合で土壌調査を行う。その結果も踏まえ、常滑市、組合、関係団体、地元と協議・調整を行う。（事業工程案に基づき検討を進める。） 	調査研究		事業調整				<ul style="list-style-type: none"> 組合が提示した事業工程案について、常滑市、組合と合意を形成し、関係団体、地元と協議・調整に努める。 			
													進捗状況	B	効果額
				① パスポート窓口の広域化	<ul style="list-style-type: none"> 平成31年4月より、半田市にあるクラシティパスポートセンターにて、半田市、常滑市、高浜市、阿久比町、南知多町、武豊町の3市3町が広域でのパスポート窓口を開設済みである。 	検討及び実施への調整		運用開始				<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%; transform: rotate(45deg);"></div>			
													進捗状況		効果額

3. 民間活用

進捗状況 A: 目標を上回る、B: 目標どおり、C: 目標にやや遅れる、D: 目標に遅れる

番号	取組項目	事業所 管課	実施項目	令和元年度 取組み、到達目標（数値目標）		スケジュール				令和2年度 取組み、到達目標（数値目標）		
				平成28	平成29	平成30	令和元		令和2			
2 3 1	①窓口業務の民間委託 ②保育園、児童館等の導入 ③その他公の施設の指定管理者制度の導入	環境課 秘書広報課、福祉課、子育て支援医療課 ①窓口業務の民間委託 子育て支援センター 生涯学習課（中央公民館）	① 窓口業務の民間委託	<ul style="list-style-type: none"> 近隣市町の動向及び民間委託のメリット、デメリット等を引き続き調査した。 AI、RPAの導入についても、調査研究する。 				検討			<ul style="list-style-type: none"> 事務手順について見直し、簡素化について検証する。 AI、RPA導入により、幅広い住民サービスの向上を図る。 	
			① 保育園、児童館等への検討	<ul style="list-style-type: none"> 平成31年4月の開園後の運営が円滑が行えるよう助言を行っていく。 				検討			<ul style="list-style-type: none"> 児童館や児童クラブの指定管理者制度の導入検討 ⇒近隣市町村の状況を確認し、メリット・デメリット等を取りまとめ、武豊町としての方針を検討していく。 	
			① その他公の施設への検討	<ul style="list-style-type: none"> (スポーツ課) 協定書や仕様書等に基づいた適正な管理・運営が実行されているか全庁的な基本指針等に基づくモニタリングを試行し、指定管理導入の目的達成を図る。 (中央公民館) 引き続き、施設のあり方について企画、福祉、生涯学習の各担当と協議し、政策調整会議等で方向性を定め、事業主体と運営方法を引き続き検討する。 				検討（中央公民館）			<ul style="list-style-type: none"> (スポーツ課) 協定書や仕様書等に基づいた適正な管理・運営が実行されているか全庁的な基本指針等に基づくモニタリングを試行し、指定管理導入の目的達成を図る。 (中央公民館) 引き続き、施設のあり方について企画、福祉、生涯学習の各担当と協議し、政策調整会議等で方向性を定め、事業主体と運営方法を検討する。 	
							進捗状況	B	効果額	—		
								進捗状況	B	効果額	—	
								進捗状況	C・D	効果額	—	

3. やくばの自己変革

1. 自治行政力の強化

進捗状況 A: 目標を上回る、B: 目標どおり、C: 目標にやや遅れる、D: 目標に遅れる

番号	取組項目	事業所 管課	実施項目	令和元年度 取組み、到達目標（数値目標）		スケジュール		令和2年度 取組み、到達目標（数値目標）	
				平成28	平成29	平成30	令和元	令和2	
3 1 1	職員の向上策形成能力、専門的	秘書広報課	① 職員研修の機会と内容の充実	<ul style="list-style-type: none"> 政策形成能力及び専門的能力が向上できる研修メニューの構築を図る。 職員の意識向上を図る研修メニューの構築を図る。 職員に限られた予算の中で、住民のニーズに合った施策を企画する能力を身に付けることができるよう研修を実施する。 				実施	<ul style="list-style-type: none"> 政策形成能力及び専門的能力が向上できる研修メニューの構築を図る。 職員の意識向上を図る研修メニューの構築を図る。
								<ul style="list-style-type: none"> 自治大学校、外部研修機関を活用し、政策形成能力及び専門的能力の習得に努めた。 知多5町職員研修協議会主催の研修において創造性開発研修、職務遂行能力向上研修を実施した。 外部講師を招き企画力アップセミナーを開催し、職員の企画立案能力の向上に努めた。 	

2. 効率的・効果的な組織運営

進捗状況 A: 目標を上回る、B: 目標どおり、C: 目標にやや遅れる、D: 目標に遅れる

番号	取組項目	事業所 管課	実施項目	令和元年度 取組み、到達目標（数値目標）		スケジュール		令和2年度 取組み、到達目標（数値目標）	
				平成28	平成29	平成30	令和元	令和2	
3 2 1	定員管理の適正化	秘書広報課	① 全体最適化に向けた定員管理	<ul style="list-style-type: none"> 近隣市町、類似団体等を参考に引き続き適正な定員管理を検討する。 				実施	<ul style="list-style-type: none"> 近隣市町、類似団体等を参考に引き続き適正な定員管理を検討する。
								<ul style="list-style-type: none"> 定員管理計画に基づいた定員の確保に努めた。 	
3 2 2	公共施設の有効活用と再編	住民窓口課	① 富貴支所の機能統合	<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援課始め関係各所と検討の結果、環境的に不適など様々な課題があることから、機能統合するのは困難と結論。 機能統合の検討は、29年度にて終了とした。 	検討	検討終了	検討終了	検討終了	
2 2		子育て支援課	① 保育園の改築に伴う統合、再編	<ul style="list-style-type: none"> 平成31年4月認定こども園開園。（開園後も園庭の整備及び擁壁の工事を進める） 竜宮保育園の園舎の取り壊しを行う。 		検討	実施・検討	検討	<ul style="list-style-type: none"> 平成31年4月北中根こども園が開園。園庭整備も完了した。竜宮保育園の園舎取り壊しについても、滞りなく完了した。令和2年3月に策定した第2次保育園等基本方針・整備計画に基づき引き続き検討する。
								<ul style="list-style-type: none"> 予定どおり、平成31年4月北中根こども園が開園。また、園庭整備も完了した。擁壁工事（土木課発注）については、令和2年度まで継続工事となる。 竜宮保育園の園舎取り壊しについては、滞りなく完了した。また、地元との調整も順調に進められた。 	